

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：地域防災計画及び災害時業務継続計画の修正

基本施策名：1-1 防災・減災対策の推進

担当部課名：市民生活部 市民安全課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	5,445	0	0	0	5,400	45	0
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額	5,159	0	0	0	5,100	59	0
次年度へ繰越	0	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画(目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

市が関係機関と連携の上、災害予防や災害対策を効果的かつ円滑に実施し、災害応急対策や復旧・復興対策を迅速かつ確に実施できるよう計画見直しをするとともに、避難所における運営の改善、緊急避難場所や要配慮者利用施設の追加指定などの見直しを行います。また、令和4年9月に、当市が国から「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域」に指定されたことを受け、法律に基づく推進計画を地域防災計画に盛り込み、令和7年3月頃までに我孫子市地域防災計画及び我孫子市災害時業務継続計画を修正します。

3. 進行状況の報告

報告基準日：令和7年4月1日

地域防災計画及び災害時業務継続計画について、4月入札にて委託業者を選定しました。

また、7月17日に開催した「我孫子市市民危機管理対策会議」において、地域防災計画修正の基本方針を決定し、12月から1月にかけてパブリックコメントを実施しました。

その後、2月14日に開催した「我孫子市市民危機管理対策会議」において、計画の修正について了承され、令和7年3月に業務完了しました。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：布佐排水区の整備

基本施策名：1－2 浸水対策の推進

担当部課名：建設部 治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	418,058	126,500	0	285,800	0	5,758	380,423
補正後予算額	397,878	76,369	0	317,500	0	4,009	380,423
決算額	14,582	0	0	11,900	0	2,682	370,229
次年度へ繰越	364,371	76,329	0	286,800	0	1,242	0

2. 当該年度執行計画(目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

布佐地区の浸水被害を軽減するため、平成26年度に完成した布佐ポンプ場までの幹線整備を引き続き進めていきます。 繰越した令和4年度からの2か年継続事業である布佐排水区(5工区)雨水幹線整備工事は、令和6年5月末の完了を目指します。また、引き続き令和5年度からの2か年継続事業である布佐排水区(6工区)雨水管整備工事を行い、令和7年2月末の完了を目指します。さらに、県道千葉・竜ヶ崎線で行う布佐排水区(7工区)雨水幹線整備工事の準備工事をしていきます。
--

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

繰越した令和4年度からの2か年継続事業である布佐排水区(5工区)雨水幹線整備工事は、令和6年5月31日に完了しました。また、令和5年度からの2か年継続事業である布佐排水区(6工区)雨水幹線整備工事は、工事に支障となる工作物等について、多数の所有者との撤去協議や県道における歩道幅員確保を道路管理者より要請があるなど、協議に時間を要したため繰越しました。引き続き、令和7年9月末の完了を目指します。また、県道千葉・竜ヶ崎線で行う布佐排水区(7工区)雨水幹線整備工事の準備工事である污水管切回し工事を完了しました。
--

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：柴崎排水区の整備（柴崎幹線整備事業）

基本施策名：1－2 浸水対策の推進

担当部課名：建設部 治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	198,603	20,000	0	174,800	0	3,803	34,952
補正後予算額	195,603	20,000	0	174,800	0	803	34,952
決算額	25,545	0	0	25,400	0	145	29,248
次年度へ繰越	188,879	20,000	0	168,200	0	679	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

柴崎地区の浸水被害を軽減するため、令和元年度に完成した後田樋管までの幹線整備を引き続き進めていきます。 令和6年度からの2か年継続事業である柴崎幹線（3工区）整備工事は、支障物の移設、仮排水工事などの準備工事を行い、令和8年2月末の完了を目指します。また、4工区の修正設計を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

令和6年度からの2か年継続事業である柴崎幹線（3工区）整備工事は、令和6年11月に契約し、令和8年2月の完了を目指し、支障物の移設や仮排水管布設工事、及び仮設道路整備工事等の準備工事を完了しました。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：我孫子4丁目緊急浸水対策

基本施策名：1-2 浸水対策の推進

担当部課名：建設部 治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	0	0	0	0	0	0	2,200
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額	-	-	-	-	-	-	2,200
次年度へ繰越	-	-	-	-	-	-	-

2. 当該年度執行計画(目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

我孫子4丁目地区は、雨水幹線が整備済ですが、浸水被害が多発していたため、平成25年度に床上浸水被害を防ぐ「下水道浸水被害軽減総合計画」を策定し、雨水調整池を築造しました。しかし、令和5年9月20日の時間雨量95.5mmの豪雨により床上浸水が発生したことから、関係自治会と連携して浸水被害を軽減していきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

調整池計画にあたって作成したシミュレーションを用いて簡易シミュレーションを実施しました。浸水要因としては、R5.9.20の95.5mm/hが既往最大の降雨であった可能性が高いこと、地形的な要因により、つくし野川、関東幹線の水位が上昇すると、我孫子4丁目の低地部において、浸水が生じることがわかりました。関係自治会と連携して浸水被害を引き続き軽減していきます。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：金谷排水機場の改修

基本施策名：1－2 浸水対策の推進

担当部課名：建設部 治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	808,500	0	0	645,100	163,317	83	69,300
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額	323,400	-	-	258,000	65,326	74	69,300
次年度へ繰越	485,100	-	-	387,100	97,991	9	-

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

金谷排水機場は、つくし野川（流域面積：約635ha）の下流に位置し、築後約30年が経過しています。このため、令和3年6月に策定した長寿命化計画に基づき、機能低下が進行している施設や不良の施設の更新を進めていきます。 令和5年度から令和7年度までの3か年は、令和7年度までの緊急自然災害防止対策事業債を財源とするため、集中的に改修工事を進めていきます。 令和6年度末で進捗率80%、令和7年度末で完了することを目標としています。
--

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

ポンプ分解点検の結果、軸の偏心が確認され、交換部品の製作に期間を要しましたが、概ね順調に進んでいます。令和6年度予算の一部を繰越しましたが、引き続き、令和8年3月の完成を目指します。
--

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： (仮称) 湖北消防署の整備

基本施策名： 1-4 消防力の強化

担当部課名： 消防本部 総務課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	379,856	0	0	314,900	62,800	2,156	0
補正後予算額	348,452	0	0	268,500	76,700	3,252	0
決算額	177,766	0	0	140,600	34,000	3,166	0
次年度へ繰越	170,671	0	0	127,900	42,700	71	0

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

令和8年度中の竣工を目指し、老朽化した東消防署湖北分署庁舎の代わりとなる新庁舎と総合訓練施設等の整備を進めています。 令和5年12月に行った工事の入札公告が不調となったため、4月に改めて入札公告を行い、工事の早期着手を目指します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

令和6年 4月に改めて入札公告を行い、7月9日付で工事請負契約の本契約を締結、9月1日より庁舎本体等新築工事及び電気設備工事が着工し、令和8年度前半の開署に向け、一部工程調整のための繰越も発生していますが、概ねスケジュールどおり進捗しています。 なお、南側敷地造成工事については、当初想定していなかった軟弱地盤の判明により工事が一時中断となりましたが、設計変更の上、令和7年3月21日付で変更契約を締結し、工期を令和7年12月末まで延長したなかで、工事が再開されました。
